

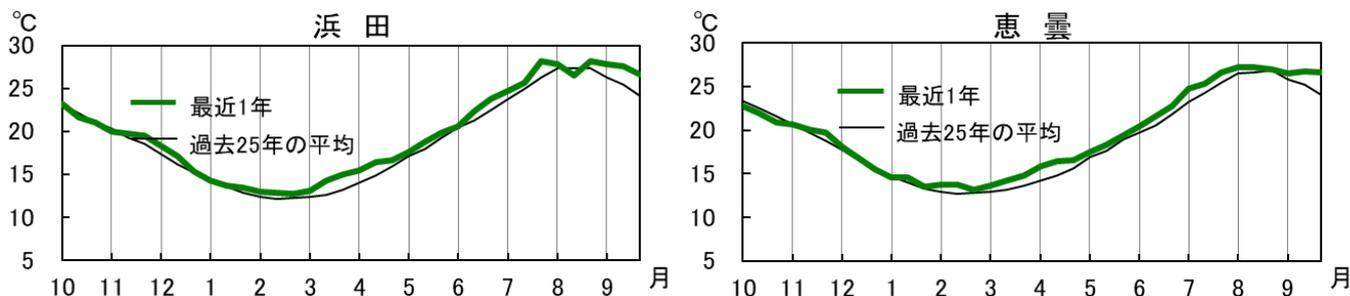


(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《9月の海況》



9月	浜田			患曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	やや高め	27.3℃	+2.0	平年並み	26.6	+1.6
中旬	かなり高め			やや高め		
下旬	はなはだ高め			はなはだ高め		



《9月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、マアジが平年の5割、サバ類は平年の6割でした。隠岐地区ではマイワシ、ウルメイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は65.1トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは3,975トンで平年の2.4倍、ウルメイワシは2,559トンで平年の2.6倍でした。また、サバ類は580トン、マアジは550トンでそれぞれ平年を上回りました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）での漁獲はケンサキイカが主体となり、1隻1航海当りの漁獲量は204.7kgで平年の4倍でした。西郷地区（属人5トン以上）での漁獲はスルメイカ、ケンサキイカがほぼ半々となり、1隻1航海当りの漁獲量は54.7kgと、平年の1.2倍の水揚げでした。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、アナゴ・ハモ類、アカムツを主体に、1統1航海当りの漁獲量は11.3トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、キダイは平年の1.0倍、アナゴ・ハモ類は平年の1.3倍、アカムツは平年の8割でした。その他、アマダイ類は平年の1.6倍、マダイは平年の1.5倍、ケンサキイカおよびマアジは平年の1.2倍と好調でしたが、アンコウ類は平年の8割、カワハギ類は平年の7割、ムシガレイは平年の4割の水揚げでした。

【小型底びき網漁業】

大田地区（和江・久手）ではアンコウ類、アカムツ、アナゴ・ハモ類主体の漁況で、総漁獲量は244トンでした。1統1航海当りの漁獲量は768kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、アンコウ類は平年の9割、アカムツは平年の6割、アナゴ・ハモ類は平年の5割でした。その他、ヤリイカは平年の4.8倍、ケンサキイカは平年の1.4倍、ニギスは平年の1.0倍、ソウハチおよびスルメイカは平年の9割、マトウダイは平年の8割、キダイは平年の6割の水揚げでした。

【定置網漁業】

出雲地区ではサワラ類、シイラ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は33.7トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サワラ類は平年の1.3倍、シイラは平年の1.4倍でした。石見地区ではサバ類、マアジ、シイラ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は18.2トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の8割、マアジは平年の6割、シイラは平年の4倍でした。隠岐地区ではウルメイワシ、ヒラマサ、イサキ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は4.5トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ウルメイワシは平年の2.2倍、ヒラマサは平年の6割、イサキは平年の9割でした。

【釣・縄】

出雲地区ではケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は20.3kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の9割でした。石見地区ではケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は20.2kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年並みでした。隠岐地区では、ケンサキイカ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は20.3kgで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ケンサキイカは平年の3.0倍でした。

【令和5年9月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	マアジ・サバ類	—	—	—	—	—	—
	隠岐	マイワシ、ウルメイワシ	8003トン	441%	159%	65.1トン	365%	169%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	ケンサキイカ	9.4トン	505%	222%	204.7kg	318%	419%
	西郷	スルメイカ、ケンサキイカ	9.3トン	3515%	248%	54.7kg	247%	116%
沖合 底びき網	浜田	キダイ、アナゴ・ハモ類、アカムツ	214トン	90%	80%	11.3トン	90%	91%
小型 底びき網	大田	アンコウ類、アカムツ、アナゴ・ハモ類	244トン	100%	76%	768 kg	99%	100%
定置網 (大型)	出雲	サワラ類、シイラ	438トン	114%	115%	33.7トン	88%	109%
	石見	サバ類、マアジ、シイラ	54.5トン	68%	67%	18.2トン	68%	77%
	隠岐	ウルメイワシ、ヒラマサ、イサキ	13.5トン	221%	44%	4.5トン	221%	41%
釣り・縄	出雲	ケンサキイカ	23.3トン	104%	102%	20.3kg	89%	94%
	石見	ケンサキイカ	18.3トン	119%	83%	20.2kg	112%	107%
	隠岐	ケンサキイカ	14.9トン	112%	91%	20.3kg	112%	102%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり〇〇」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや〇〇」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ